

つながり

令和元年7月19日
東京都立七生特別支援学校
校長 中村 由美子
(通算4号)

2020年東京オリンピック・パラリンピックの成功を目指して！！

東京オリンピック・パラリンピックまであと1年！！

2020年東京オリンピック・パラリンピック大会まで、いよいよ1年あまりとなりました。大会のチケットが販売されたり、聖火ランナーの募集が始まったりと、大会開催に向けての気運も高まってきました。2016年（平成28年）から本格的に始まった東京都のオリンピック・パラリンピック教育推進事業も今年度で4年目を迎えました。本校では昨年度に引き続き、オリンピック・パラリンピック教育通信「つながり」を発行し、本校におけるオリンピック・パラリンピック教育の推進についてお伝えしていきます。

今年度の本校での取り組み

校内を巡ると、オリンピック・パラリンピックについて授業で調べたことや、図画工作や美術で描いた絵などがたくさん掲示されています。様々な形でオリンピック・パラリンピックに関する学習が進んでいることを実感できます。本校では今年度も学校教育の様々な機会を通じて、オリンピック・パラリンピック教育をより一層推進していきます。昨年までの取り組みに加えて、新しい取り組みも積極的に行っていきます。

今年度予定している主な取り組み

【スポーツ教育】

- ・車いすラグビー試合観戦
- ・ラグビー・タッチラグビー体験 ・オリンピック等との交流

【国際交流】

- ・日本語学校の外国人留学生との交流

【芸術教育】

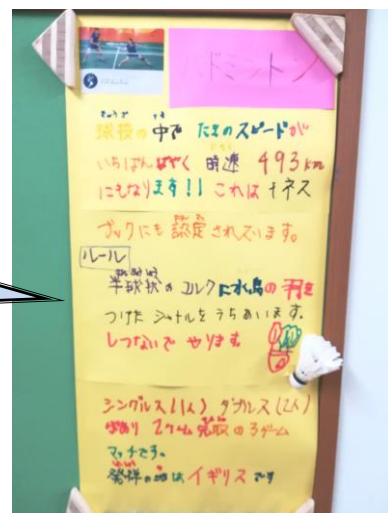
- ・海外の民族音楽鑑賞会 ・パラリンピックアート2019への出展 ・セロテープアート⑥体験

【日本の伝統文化】

- ・エイサー体験 ・和太鼓鑑賞

など、様々な分野にわたる取り組みを計画しています。

中学部3年生が
調べました。



取り組みの紹介「みんなのセロテープ」

7月12日（金）に、高等部2年が「セロテープアート」に挑戦しました。セロテープといえば、紙を張り付けるのに使う材料ですが、そのセロテープでアートをするるとどんな感じになるのでしょうか？当日はセロテープアート作家の瀬畑亮さんを講師にお招きして、実際に作品を作りながら楽しい体験をしました。生徒たちは、とても集中しながら取り組み、あっという間の2時間でした。



高等部2年生が
作りました。